社内情報

2013年7月2日 号外

Azalea 号外

7．2

発行所　パナソニック デバイス労働組合 長岡京支部
発行人　南俊幸　編集人　経営政策担当
長岡京支部HP　http://www.pidungk.com /（最新組合情報をアップしてます！）

長岡京支部スローガン

笑顔で元気と活力を！

人材リソース戦略（社内外出向）の推進について

６月２６日の合同朝会で、経営体質強化の取り組みのひとつである社内外出向の推進について会社より発信されました。その発信を受けて支部としての対応を報告します。

背景

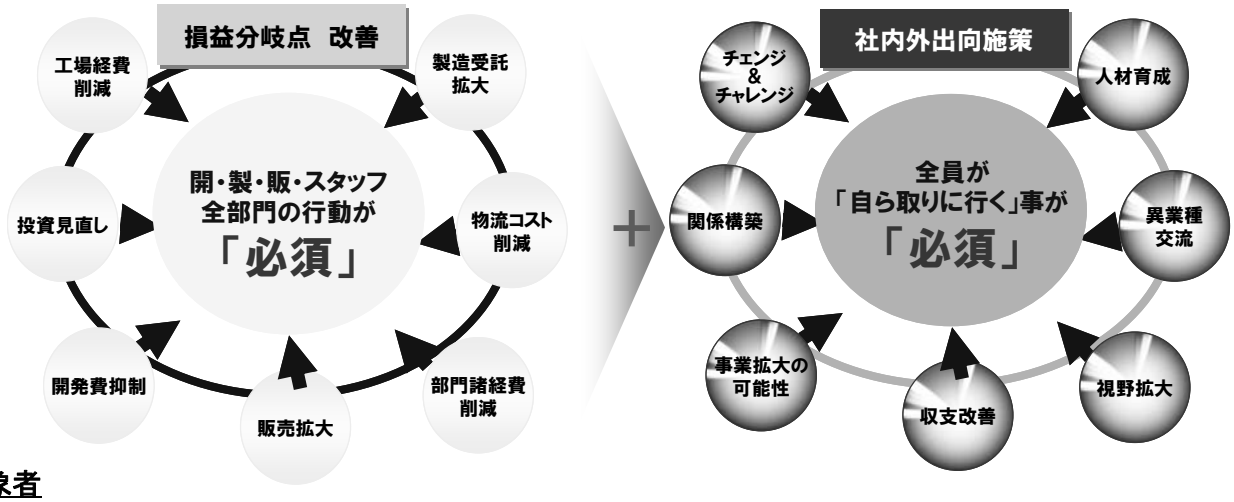
ＡＩＳ社　セミコンダクター事業部では、事業の再生と生き残りを賭け、車載・産業インフラ分野等への転地の加速を進め、２０１３年度事業運営を行っています。

しかしながら、２０１３年度のセミコンダクター事業部を取り巻く環境は、引き続き極めて厳しい状況が続く見通しであり、２０１２年度より実施している人事施策、具体的には、各部門で捻出した人材を戦略的かつ効率的に再配置し、人生産性の向上と人材の有効活用を目指した取り組み、成長事業強化に向けた付加価値の創出、派遣・請負業務の内製化による出金抑制などの施策を踏まえ、２０１３年度以降についても、引続き更なる固定費の削減、損益分岐点低下による限界利益の確保が必須の状況にあります。

このような背景から、セミコンダクター事業部において、経験による視野識見の拡大という人材育成観点・異業種交流、加えて車載事業への転地に向けた種々取り組みの一環として、「社内外出向」施策が推進されています。

目的

◆２０１３年度は半導体事業の黒字化必達
◆社会やお客様に対してお役立ち企業として復活
◆セミコンダクター事業部外（他事業場、社外）経験による視野識見の拡大　（転地・新規事業創出）



対象者

セミコンダクター事業部在籍　全従業員

支部の対応

２０１３年度は、半導体事業の存続を賭け、全従業員が一丸となって様々な施策を講じ事業を復活しなければなりません。その様な中、現在推進されている「社内外出向」は、固定費削減・損益分岐点低下による限界利益確保と同時に、出向される方の成長に繋がらなければならないと考えています。

最終的に本施策が、半導体事業の再生・復活、雇用の維持・確保によって、従業員の将来に対する安定・安心に繋がるよう、出向にあたって個人の不安、職場内での課題については都度解決に向け論議し、会社へ改善要望を行っていきます。　皆様の正しいご理解とご対応をお願いします。